

【基本施策6】 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への支援と地域活性化

		所属名	スポーツ振興課		
事業No.	事業名				
43	ホームページの開設				
事業概要	写真や動画を用いながら、東京2020オリンピック・パラリンピックに関する情報をわかりやすく紹介する。				
計画目標	新規	目標に対する評価		コロナ影響	
令和5年度実績	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は令和3年度に開催したため、本事業は終了している。				
評価の理由					
課題など					

			所属名	スポーツ振興課	
事業No.	事業名				
44	オリンピック・パラリンピックに関するパネル展の実施				
事業概要	区民まつり、スポーツまつり等のイベントの際にパネル展を実施し、広く区民に情報提供及びオリンピック・パラリンピック競技大会の啓発を行う。				
計画目標	継続	目標に対する評価			コロナ影響
令和5年度実績	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は令和3年度に開催したため、本事業は終了している。				
評価の理由					
課題など					

		所属名		スポーツ振興課	
事業No.	事業名				
45	機運醸成事業の実施				
事業概要	の魅力を発信していく。 ①目黒シティラン～健康マラソン大会～大会を実施する。 <再掲 事業番号29> ②スポーツ観戦事業を実施する。 <再掲 事業番号2>				
計画目標	新規	目標に対する評価		コロナ影響	
令和5年度実績	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は令和3年度に開催したため、本事業は終了している。				
評価の理由					
課題など					

			所属名	スポーツ振興課	
事業No.	事業名				
46	オリンピック・パラリンピック教育				
事業概要	東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会開催時に、よりスポーツ観戦を楽しむため、競技種目など見所を解説する講座などを実施する。				
計画目標	拡充	目標に対する評価			コロナ影響
令和5年度実績	東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会は令和3年度に開催したため、本事業は終了している。				
評価の理由					
課題など					

			所属名	教育指導課		
事業No.	事業名					
46	オリンピック・パラリンピック教育					
事業概要	東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会を踏まえ、幼児・児童・生徒がスポーツにより心身の調和的発達を遂げ、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や国際親善、障害者理解の促進、ボランティア活動など、その果たす役割を正しく理解し、我が国と世界の国々の歴史・文化・習慣などを学び、交流することを通じて国際理解を深めるよう、年間35時間程度を目安に全区立小・中学校（園）でオリンピック・パラリンピック教育を推進する。					
計画目標	拡充	目標に対する評価	B:計画目標を達成した		コロナ影響	無
令和5年度実績	教育課程の編成に関する指導・助言を通して、各校では、オリンピック・パラリンピック教育を、東京２０２０大会以降も長く続けていく教育活動「学校２０２０レガシー」として、各教科等の年間指導計画に位置付け、実施した。					
評価の理由	各学校・園では、区の「学校２０２０レガシー」におけるオリンピック・パラリンピアン等の講師招聘事業や、都の「子供を笑顔にするプロジェクト」等を活用するなどに取り組むとともに、各小・中学校では、オリンピック・パラリンピック教育を年間指導計画に位置付け、各教科等において、実施することができた。					
課題など	オリンピック・パラリンピック教育を東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会までの一過性のものとせず、「学校２０２０レガシー」として年間35単位時間程度の計画的・継続的に教育活動を展開する必要がある。					

		所属名	文化・交流課			
事業No.	事業名					
47	海外友好都市や区内大使館等との交流事業					
事業概要	目黒区と海外友好都市や区内大使館等が住民・自治体レベルで積極的に友好交流事業を推進することにより、相互理解を図るとともに、両都市間の友好親善や協力関係の増進につなげる。					
計画目標	継続	目標に対する評価	C:計画目標を 一部達成した		コロナ影響	有
令和5年度実績	①三区間交流事業の実施 三区で動画交換およびオンライン（ライブ）による交流を実施した。 ②ケニア出身陸上選手と緑ヶ丘小学校児童による交流を実施した。					
評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、三区間交流事業においては対面でのスポーツ交流を実施することができなかったが、オンラインを活用してライブ交流を実施することができた。					
課題など	感染症等の影響を鑑み、オンラインの活用も含め、今後も社会状況に応じた柔軟な方法で交流を継続することが課題である。					

			所属名	スポーツ振興課	
事業No.	事業名				
48	事前キャンプ地誘致				
事業概要	東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴い、事前キャンプ地として目黒区をＰＲし、誘致する。				
計画目標	新規	目標に対する評価	コロナ影響		
令和5年度実績	本事業は令和2年度に終了した（令和3年度 東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会開催）。				
評価の理由					
課題など					